

令和5年度 関東高等学校女子バスケットボール大会 兼 第77回 関東高等学校女子バスケットボール選手権大会

令和5年6月10日(土) Aブロック 1回戦 小瀬スポーツ公園体育館 Aコート 第3試合

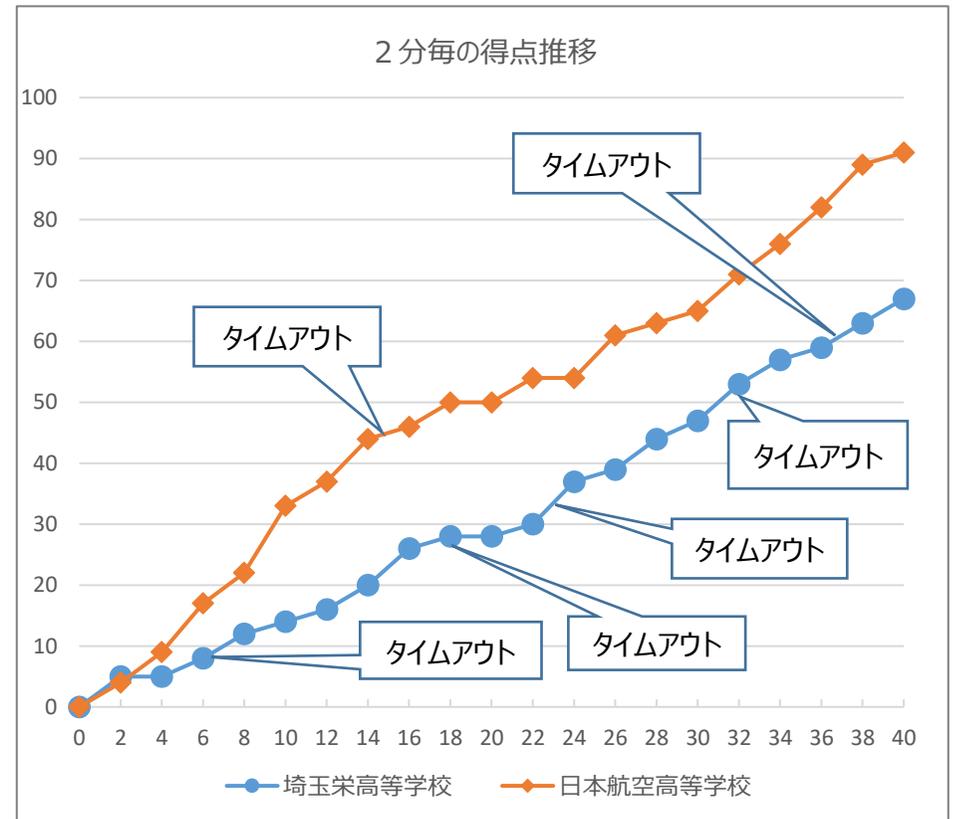
チームA		14	1st	33		チームB
埼玉栄高等学校 (埼玉県)	67	14	2nd	17	91	日本航空高等学校 (山梨県)
		19	3rd	15		
		20	4th	26		
		OT				

Aチーム： 埼玉栄高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	0	伊藤 寧々	8	2	3	1	5	0	0	3	1	0	1
2		4	西幅 万里乃	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
3		5	木川 はな乃	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	2
4		8	小川 真央											
5	*	16	下田 美希	6	0	0	3	14	0	0	4	3	3	6
6		18	森本 菜々美	9	1	1	3	4	0	0	1	0	1	1
7		21	津脇 梨花	8	0	6	3	12	2	4	1	0	2	2
8	*	22	鹿又 安結	9	1	9	3	6	0	0	4	0	2	2
9		23	戸沢 雪乃											
10		24	山田 結里											
11		32	武井 瑞姫											
12	*	33	松田 優依	13	1	7	5	12	0	0	0	1	0	1
13		38	ボアデン アマ	2	0	0	1	2	0	0	1	2	0	2
14		39	栗原 未来	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
15	*	78	片子澤 怜奈	12	0	0	6	18	0	1	4	1	4	5
HC/TEAM		目 由紀宏												
合計				67	5	26	25	75	2	5	19	9	13	22

Bチーム： 日本航空高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	0	森田 椿彩	14	1	1	5	11	1	2	2	2	3	5
2	*	5	藤井 花	9	0	1	4	9	1	2	2	2	5	7
3	*	11	大柴 沙和	12	1	5	3	8	3	7	0	2	9	11
4		16	稲熊 彩瞳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5		17	末木 わか	11	1	3	3	7	2	2	0	1	3	4
6		18	原 優月											
7	*	21	後藤 梨音	29	7	10	1	7	6	7	2	0	4	4
8		23	中村 萌愛	2	0	0	1	2	0	0	0	1	0	1
9		28	林 姫歌											
10		31	古畑 美咲妃											
11		32	宮下 世凧											
12		39	模 さくら	2	0	0	1	2	0	0	0	0	1	1
13	*	42	SOETAN OYINKANSOLA SHADE	12	0	1	6	6	0	2	3	1	10	11
14		50	那須 寧											
15		88	戸澤 美智琉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
HC/TEAM		蒲生壮扶												
合計				91	10	21	24	52	13	22	9	9	35	44



戦評

記者： 古屋 貴弘 (山梨県高体連)

1 Q、互いにマンツーマンでスタート。日本航空はディフェンスからファストブレイクに持ち込み、#11のアシストから#21、#5が決める。埼玉栄も#33が3Pを決め点差を縮めるが、日本航空#21の連続3Pが決まる。その後、埼玉栄も#22、#21のジャンプシュートで応戦し粘りを見せるが33-14航空リードで1Q終了。2Q、埼玉栄はオールコートディフェンスを仕掛けるが、日本航空が#17で先制。埼玉栄も#33、#16のオフェンスリバウンドで食らい付く。航空は#21の3P、#11のドライブから得点を伸ばす。埼玉栄は#78のジャンプシュートやバスケットカウント、#22のドライブで点差を縮めるも50-28日本航空リードで2Q終了。3Q、埼玉栄はオフェンスリバウンドから#33がシュートを決めきる。日本航空も#42のゴール下で連続得点。埼玉栄が残り7:58にタイムアウト。流れを断ち切り、#33のドライブ、#0の3P、オールコートでのディフェンスも機能し、追い上げる。日本航空は#17がレイアップ、3Pを決め、再度引き離す。65-47日本航空リードで3Q終了。4Q、日本航空が引き離しに掛かったところ、埼玉栄#16、#18がシュートを決め粘りを見せる。埼玉栄の激しいディフェンスにも日本航空#21、#0は落ちついてシュートを決める。埼玉栄は最後まで激しいディフェンスと積極的にシュートを打ち決めきるが、最後まで落ち着いたバスケットを展開した日本航空が91-67で勝利した。

主審	第1副審	第2副審
山田 依美里 (指名)	久保 あしみ (千葉県)	竹園 碧 (東京都)